



にぎわい東北
— つなげよう、ふるさとのチカラ



2021年2月1日

イオン東北株式会社
ミニストップ株式会社
イオンスーパーセンター株式会社
マックスバリュ南東北株式会社

☆ 宮城県気仙沼高等学校 × AEON

宮城県主催「高校生地産地消お弁当コンテスト」

2月5日(金)「優秀賞」作品2品を商品化して発売します!

宮城県を中心にイオングループ269店舗で期間限定販売

イオンは2月5日(金)より、宮城県が主催する「高校生地産地消お弁当コンテスト」で優秀賞を獲得した2作品を商品化し、宮城県を中心とした「イオン」「イオンスタイル」「ミニストップ」「ザ・ビッグ」「イオンスーパーセンター」など、東北エリアの合計269店舗で販売を開始します。



宮城県は、地元高校生が地域の食材を活用したお弁当をつくり、その活用方法を競うことで、地域食材について学び合う機会を提供するとともに、地産地消意識の高揚を図るため、「高校生地産地消お弁当コンテスト」を開催しています。2020年度は応募総数71作品(18校)の中から書類審査で選定した8作品を対象に最終審査会をおこない、入賞5作品が決定しました。

今回販売する商品は、宮城県気仙沼市の「宮城県気仙沼高等学校」の生徒さんが考案し、優秀賞を受賞したお弁当2作品を、イオン東北とミニストップが生徒さんの弁当に込められた思いを大切にしながら商品化したものです。

◆イオン東北(株)商品化 宮城県気仙沼高等学校 優秀賞作品
「やっぱり酢ごい! 元気回復弁当!」(商品名: ひじき酢めしとメカジキハンバーグ弁当)

◆ミニストップ(株)商品化 宮城県気仙沼高等学校 優秀賞作品
「疲労回復! 大JOB弁当」(商品名: ～ゆず香る～大JOB弁当!)

2月4日(木)には、宮城県庁にて遠藤副知事ご出席のもと、完成した商品の試食会もおこなわれます。

宮城県とイオンは、2010年11月に地域活性化包括協定を締結し、地産地消の推進や県産品の販路拡大などに積極的に取り組んでいます。

イオンはこれからも、にぎわいあふれる東北の未来に向けて、地域の皆さまと手をたずさえ、グループ丸となって歩んでまいります。

【販売概要】

商品名：「ひじき酢めしとメカジキハンバーグ弁当」 本体価格 498円
「～ゆず香る～大JOB弁当！」 本体価格 498円

販売期間：2月5日（金）～2月23日（火・祝）

販売店舗：宮城県・福島県・岩手県・青森県の「ミニストップ」計229店舗

宮城県の「イオン」「イオンスタイル」計15店舗

宮城県の「イオンスーパーセンター」計6店舗

宮城県の「ザ・ビッグ」「ザ・ビッグエクスプレス」計19店舗

合計：269店舗

※商品によって取り扱い店舗が異なる場合があります。

「ひじき酢めしとメカジキハンバーグ弁当」

考案した生徒さん3名



「～ゆず香る～大JOB弁当！」

考案した生徒さん3名



◇「にぎわい東北」について



「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」

安心してらせる一日一日の積み重ねが笑顔あふれる未来につながる。イオンはそう考えています。

日々のお買い物をはじめ、地域のくらしのあらゆるシーンによりそうことで、地域の皆さまの支えになっていきたい。東北地方での「にぎわい東北」をはじめ、生産者支援や雇用創出による地域産業の活性化、自然豊かで災害に強いまちづくりの実現に向けて。

イオンはこれからもグループ一体となって、地域の皆さまと手をたずさえながら歩んでまいります。

「にぎわい東北」とは、東北の創生を目的に、「事業を通じた地域産業の活性化」「雇用の創出と働きやすい環境づくり」「地域の未来をともにつくる環境・社会貢献活動」「安全・安心にらせるまちづくり」の4つの事業を大きな柱にしています。「事業を通じた地域産業の活性化」の一環として、東北の生産者の方々とともに商品開発に取り組み、品目数や売上高の増加を目指します。また、店舗でのフェア開催などを通じ、生産者の方々にとっての販路拡大と、全国のお客さまと東北をつなぎたいというイオンの想いの両立を実現し、地域産業や経済の活性化を図る取組みもおこなっています。